

システム必要条件

SAS Digital Marketing 6.4

概要

このドキュメントには、SAS Digital Marketing をインストールし、実行するための必要条件を記載します。SAS Digital Marketing を実行する前に、これらの必要条件を満たすようにシステムを更新する必要があります。SAS Digital Marketing で必要な SAS システムのバージョンは、SAS 9.4TS1M2 です

SAS Visual Analytics Administration and Reporting 7.1 (非分散 LASR : Non-distributed LASR)

SAS Digital Marketing には、非分散バージョンの SAS Visual Analytics Administration and Reporting (シングルマシンもしくは、SMP 環境) がデフォルトで含まれます。SAS Visual Analytics Administration and Reporting は、CI Studio のユーザーインターフェイスで "Reporting Workspace" を有効にするために必要です。SAS Visual Analytics Administration and Reporting がインストールされていない場合は、ご使用のシステム上で Reporting Workspace は利用できません。詳細は、配置手順をご確認ください。

このバージョンの SAS Visual Analytics Administration and Reporting は、Linux と Windows x64 オペレーティングシステム上でのみサポートされます。

SAS Digital Marketing をサポートしているバージョンの Linux または、Windows x64 以外のオペレーティングシステム上にインストールする場合は、SAS Visual Analytics Administration and Reporting は別のマシン上にインストールする必要があります。

より詳細な情報は、SAS Visual Analytics 7.1 の[システム必要条件](#)をご確認ください。

SAS Visual Analytics Administration and Reporting 7.1 (分散 LASR : Distributed LASR)

SAS Digital Marketing (分散環境パッケージ : Distributed Package) には、分散環境版の SAS Visual Analytics Administration and Reporting (MPP 環境のもの) が含まれます。SAS Visual Analytics Administration and Reporting は、CI Studio のユーザーインターフェイスで Reporting Workspace を有効にするために必要です。SAS Visual Analytics Administration and Reporting がインストールされていない場合は、ご使用のシステム上で "Reporting Workspace" は利用できません。詳細は、配置手順をご確認ください。

このバージョンの SAS Visual Analytics Administration and Reporting は、Linux オペレーティングシステム上でのみサポートされており、SAS Digital Marketing とは別の環境にインストールすることが必須です。

より詳細な情報は、SAS Visual Analytics 7.1 の[システム必要条件](#)をご確認ください。

このドキュメントに記載している主な必要条件

このドキュメントに記載されている主なシステム必要条件は、次の通りです。

- ソフトウェアの必要条件
- 必要なハードウェア
- データベースのサポート
- 特定のプロダクトの必要条件

このドキュメントは、更新される可能性があります。より詳細な情報や最新のシステム必要条件を参照するには、インストールセンターの Web サイトへアクセスしてください。

<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/documentation/installcenter/94/index.html>

管理者権限

インストールするには、管理者権限が必要です。SAS Digital Marketing 6.4 は、複数のプラットフォームで使用できるアプリケーションです。

サードパーティソフトウェア

サードパーティの技術の変化に対応するため、SAS は正式にサポートしている各オペレーティングシステムの 1 つ以上のベースラインメジャーバージョン、後続のマイナーアップデートをサポートする一般的なポリシーを採用いたしました。たとえば、SAS バージョン X のベースラインが Red hat Enterprise Linux 6.1 である場合、このポリシーに基づき SAS バージョン X は Red Hat Enterprise Linux 6.7 もサポートします。

サードパーティソフトウェアに適用される完全な SAS のサポートポリシーは、<https://support.sas.com/en/documentation/third-party-software-reference/baseline-and-higher.html> よりご確認ください。このポリシーの一部として、SAS はお客さまが最新のオペレーティングシステムサービスパックを適用されることを強く推奨しています。

必要なソフトウェア

クライアント層

クライアントアプリケーション

SAS Digital Marketing クライアント層には、次のソフトウェアが含まれます。

- SAS Digital Marketing Studio 6.4
- SAS 管理コンソール 9.4

Web ブラウザ

プライマリユーザーインターフェイスは、SAS Customer Intelligence Studio (パッケージに含まれているプロダクト) に統合されたコンポーネントです。SAS Customer Intelligence Studio は、サポートされている Web ブラウザからアクセスされます。

SAS がサポートしている Web ブラウザのリストは、新しいプロダクトがテストされ承認された場合に更新されます。

最新の情報は、以下の「SAS 9.4 (TS1M0 以降) がサポートする Web ブラウザとプラグイン」の Web ページよりご確認ください。

<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/resources/thirdpartysupport/v94/browsers.html>

クライアント層のサポートするオペレーティングシステム

サポートしているオペレーティングシステムは、下記のとおりです (パッチレベルについては、SAS テクニカルサポートにお問い合わせください)。

- 32-bit版 Windows 7
- 64-bit版 Windows 7
- 32-bit版 Windows 8
- 64-bit版 Windows 8
- 32-bit版 Windows 8 Enterprise
- 64-bit版 Windows 8 Enterprise
- 32-bit版 Windows 8 Professional
- 64-bit版 Windows 8 Professional
- 32-bit版 Windows 10 (x64チップファミリ)
- 64-bit版 Windows 10 (x64チップファミリ)
- Windows 10 (x86チップファミリ)

仮想環境

SAS Digital Marketing に含まれるクライアントの仮想環境 (たとえば、Citrix) のサポートに関しては、SAS 社のサポートポリシーに従います。詳細は、次の Web ページを参照してください。

<http://support.sas.com/techsup/pcn/virtualization.html>

特定の環境の組み合わせについては、配置を開始する前に知識のある SAS のプロフェッショナルサービスにご確認ください。

ミドル層

ミドル層のアプリケーション (ファイアウォール内)

次のプロダクトは、SAS Digital Marketing Mid-Tier に含まれます。

- SAS Customer Intelligence Studio 6.4 (SAS Digital Marketing Extensions for SAS Customer Intelligence Studioを含む)
- SAS Digital Marketing Web Studio and Web Reporting Infrastructure 6.4
- SAS Digital Marketing Server 6.4
- SAS Customer Intelligence Reporting Mid-Tier 6.4
- SAS Foundation Services 9.4

また、SAS Digital Marketing のパッケージには、次のオプションの SAS プロダクトが含まれることがあります。

4 SAS Digital Marketing 6.4 システム必要条件

- SAS Marketing Operations Management Artwork Producer (SAS Marketing Operations Management Middle Tierとは別ライセンスで提供。)
- SAS Marketing Operations Management Digital Asset Management (SAS Marketing Operations Management Middle Tierとは別ライセンスで提供。)

注意： 「ファイアウォール外」の設定は、Tracking Servlet (リバースプロキシ (reverse proxy) の場合。任意) で適用可能です。

ミドル層のサポートするオペレーティングシステム

サポートしているオペレーティングシステムは、下記のとおりです (パッチレベルについては、SAS テクニカルサポートにお問い合わせください)。

- AIX Release 7.1 TL0 (pSeriesチップファミリ)
- HP-UX 11.31 (HP-UX 11i v3、 Update 9) Itanium チップファミリ
- 64-bit版Red Hat Enterprise Linux 6.1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版Red Hat Enterprise Linux 7.1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版SUSE Linux Enterprise Server 11 SP1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版SUSE Linux Enterprise Server 12 (x64チップファミリ)
- 64-bit版Oracle Linux 6.1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版Oracle Linux 7.1 (x64チップファミリ)
- Oracle Solaris 10 Update 9 (SPARCアーキテクチャ版)
- Oracle Solaris 11以降のバージョン (SPARC)
- Oracle Solaris 10 x64 (x64-86)
- Oracle Solaris 11 (64-bit版)
- 64-bit版Windows Server 2008 (Service Pack 2を適用、もしくはそれ以降のバージョン)
- Windows Server 2008 R2 (64-bit)
- Windows Server 2012 (64-bit)
- Windows Server 2016 (64-bit)

ミドル層のサポートしている Java Application Server

関連する Java Software Developer Kit (JDK) および最新情報と、個々の設定手順については、下記のサードパーティソフトウェアの必要条件の Web サイトを参照してください。

<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/resources/thirdpartysupport/v94/jdks.html>

プロダクト必要条件

SAS 9.4 Intelligence Platform のミドル層には、SAS Web Application Server と、HTTP サーバーとして使用する SAS Web Server が含まれています。

SAS ソリューションソフトウェアをインストールする場合、SAS Deployment Manager は、必要な Web アプリケーションサーバーと Web サーバーのインストールと設定を行います。

これらのサーバーをインストールするには、ミドル層がサポートしているオペレーティングシステムのいずれか 1 つを選択してください。

注意： これらのサーバーは、z/OS または 32-bit 版の Windows プラットフォームにインスト

ールすることはできません。

サーバー層

サーバー層のアプリケーション

SAS 9.4 Server は、サーバー層でメタデータ、データおよび演算を提供するために実行されます。サーバー層には、次のプロダクトが必要です。

- SAS管理コンソール 9.4
- SAS/ACCESS
- SAS/GRAPH
- SAS/SHARE
- SAS Foundation 9.4（次のものを含まます）：
 - SAS Integration Technologies
 - SAS Metadata Repository

注意：

- SAS Metadata Serverは、ソリューションのサーバー、もしくは別のマシン上のどちらかで実行できます。
- SAS Digital Marketingには、SAS/ACCESSエンジン（種類は選択）が含まれます。SAS Marketing Automationにこのプロダクトが含まれる場合、SAS Digital Marketingで追加のSAS/ACCESSエンジンは、含まれません（SAS Marketing AutomationにのみSAS/ACCESSエンジンが含まれます）。
- 関連するJava Software Developer Kit (JDK) および最新情報と、個々の設定手順については、下記のサードパーティソフトウェアの必要条件のWebサイトを参照してください。
<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/resources/thirdpartysupport/v94/jdks.html>

サーバー層のサポートするオペレーティングシステム

SAS Digital Marketing Server がサポートしているオペレーティングシステムは、下記のとおりです。

- AIX Release 7.1 TL0 (pSeriesチップファミリ)
- HP-UX 11.31 (HP-UX 11i v3、 Update 9) Itanium チップファミリ
- 64-bit版Red Hat Enterprise Linux 6.1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版Red Hat Enterprise Linux 7.1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版SUSE Linux Enterprise Server 11 SP1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版SUSE Linux Enterprise Server 12 (x64チップファミリ)
- 64-bit版Oracle Linux 6.1 (x64チップファミリ)
- 64-bit版Oracle Linux 7.1 (x64チップファミリ)
- Oracle Solaris 10 Update 9 (SPARCアーキテクチャ版)
- Oracle Solaris 11以降のバージョン (SPARC)
- Oracle Solaris 10 x64 (x64-86)
- Oracle Solaris 11 (64-bit版)

- 64-bit版Windows Server 2008 (Service Pack 2を適用、もしくはそれ以降のバージョン)
- Windows Server 2008 R2 (64-bit)
- Windows Server 2012 (64-bit)
- Windows Server 2016 (64-bit)

特定のパッチレベルに関する情報は、以下の Web サイトよりご確認ください。

<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/resources/sysreq/hosts/index.html>

SAS Metadata Server 9.4

SAS Metadata Server がサポートするオペレーティングシステム

次の URL から参照できる BI Server のシステム必要条件のドキュメントにて、特定のオペレーティングシステムに関するサポート情報をご確認いただけます。

<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/documentation/installcenter/bisrvofr/4.4/sreq.html>

注意：

- Metadata Serverをサーバー層と同じマシン上に配置する構成の場合、サポートしているオペレーティングシステムは、上記「サーバー層のサポートするオペレーティングシステム」のリストにあるものと同じです。
- VARSは、64-bit版 Windowsと、Red Hat Enterprise Linux 6.1のみをMetadata Serverでサポートしており、その他のオペレーティングシステムはサポートしていません。

必要なハードウェア

クライアントアプリケーションマシン：最低限のものとして推奨

- 最新のIntelまたは、AMDのプロセッサ：2.33GHz以上で動作するもの
- メモリ
 - 現行の環境に追加で1GBが必要 (Adobe Flashおよび、SAS CI Studio両方のため)
 - 128MBのグラフィカルメモリ
- ディスク容量

SAS Digital Marketing Studio 6.4で最低限必要なインストール容量は、約800MBです。

注意： SAS Digital Marketing Studio は、サーバーの構成、ブロードキャストの管理、複雑なブロードキャスト編集オプションに活用できる、シッククライアント (thick client) です。マーケターは、電子メールと SMS メールブロードキャストの作成、変更、スケジューリング、および実行のユーザーインターフェイスとして Web ベースのクライアントである SAS Customer Intelligence Studio を使用できます。

ミドル層マシン：最低限のものとして推奨

メモリ

ミドル層で最小限必要なものとして推奨しているメモリは、コアあたり 8GB です。より良いパフォーマンスのために必要なメモリの必要条件は、実行しているその他の Web アプリケーション、SAS Digital Marketing アプリケーションにアクセスしている総ユーザー数、同時アクセスし

ているユーザー数、およびユーザーがアクセスしているコンテンツの数などに依存します。これらのことは、SAS Enterprise Excellence Center との相談に基づいて判断すべき内容です。

ディスク容量

- SAS Customer Intelligence Studio 6.4 : 現行の環境に追加で300 MBが必要。
- SAS Digital Marketing Web Studio and Web Reporting Infrastructure 6.4 : 現行の環境に追加で250 MBが必要。
- BESS (SDM Tracking Servlets) : 現行の環境に追加で200MBが必要。
- SAS Customer Intelligence Reporting Mid-Tier 6.4 : 現行の環境に追加で250 MBが必要。

追加に必要なディスク容量やメモリの必要条件については、使用しているアプリケーションサーバーのシステム必要条件を参照してください。

SAS Application Tier : 最低限のものとして推奨

メモリとディスク容量の必要条件に関しては、インストールセンターに掲載されている SAS 9.4 のシステム必要条件を参照してください。

インストールセンター :

<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/documentation/installcenter/index.html>

サポートしているデータベース

SAS Digital Marketing 6.4 は、さまざまなデータベースに接続できます。SAS Digital Marketing 6.4 は、以下のデータベースに対応しています。

- IBM DB2/UDB バージョン10.1、10.5 および11.1
- IBM Netezza バージョン 6.0、6.1、および 7.0
- Microsoft SQL Server バージョン 2008、2008 R2、および2012 Enterprise Edition
 - SAS/ACCESS to OLE DB (Windowsでのみサポート)
- Microsoft SQL Server バージョン2008、2008 R2、および2012 Standard Edition (1000万件以下のカスタマーレコードをサポート)
 - SAS/ACCESS to OLE DB (Windowsでのみサポート)
- Microsoft SQL Server 2014 Enterprise EditionがSQL Server 2012ネイティブクライアントを使用
 - SAS/ACCESS to OLE DBが必須です。
 - libnameパラメータとして、プロバイダーがPROVIDER=SQLNCLI11と指定されている必要があります。
- Microsoft SQL Server 2014 Standard EditionがSQL Server 2012ネイティブクライアントを使用 (1000万件以下のカスタマーレコードをサポート)
 - SAS/ACCESS to OLE DBが必須です。
 - libnameパラメータとして、プロバイダーがPROVIDER=SQLNCLI11と指定されている必要があります。
- Oracle 11g、11.2、および12.1
注意： Oracle Database 12cがインストールに含まれている場合、Oracle Multitenant アーキテクチャはサポートされていないことにご注意ください。
- PostgreSQL バージョン 9.2、9.3、および 9.4
- SAS Data Sets バージョン 9.4 Maintenance 2
注意： SASデータセットはSAS/SHAREとともに使用する必要があります。そうすることで、レスポンスレコードを同時に更新することができます。
- Teradata バージョン 13.0、13.1、14.0、14.1、15.0 および、15.1

注意：

- 複数のデータベースの混在は、パフォーマンスが許容レベルに達しないことがあるため推奨していません。
- 同時更新で起こりうる問題を回避するために、SAS Digital Marketing Response テーブルと Opt-Out テーブルを SAS データセットとして保持しないようにしてください。他のサポートされているデータベース、もしくは必要に応じて

SAS/SHARE を使用することをおすすめします。より詳細な情報は、SAS Note 47241(<http://support.sas.com/kb/47/241.html>)をご確認ください。

プロダクト要件

SAS Digital Marketing は、Mail Transfer Agent (MTA) Server が必須です。Mail Transfer Agent は、メールサーバープログラムです。MTA は、通常インターネットを介して互いに情報のやり取りをします。利用者は、選択したサードパーティベンダーから直接この要件を満たす必要があります。たとえば、Code-crafter 社の [Ability Mail Server](#) があります。

注意： 多くの高性能な Mail Transfer Agents (MTA) では、ドメインスロットリング (domain throttling: ドメイン制限) を自動的に導入します。たとえば毎日の電子メールの伝送速度が数百万を超えるなど、ドメインの調整を必要とするような大規模な実装をするには、MTA レベルでの制限が必要になります。短期間のオファーをする電子メールキャンペーンを実行する企業や団体では、MTA の使用をお勧めします (たとえば、有効期限一日のオファーで電子メールの受信者がすぐに返信が必要な場合など)。

サードパーティの MTA に加えて、SMS/MMS ブロードキャストを送信するために SMS/MMS ゲートウェイが必須です。推奨するゲートウェイとしては、[Clickatell](#) および、[NowSMS](#) があります。

SMS/MMS ブロードキャストを送信する計画がある場合、ユーザーの責任においてこれらの必要条件を満たすように準備をお願いします。選択したものの価格については、各サードパーティベンダーまでお問い合わせください。

また、完全に構成されたメールサーバーも必須です。JavaMail は、簡易メール転送プロトコル (SMTP)、ポスト オフィス プロトコル (POP)、およびインターネット メッセージ アクセス プロトコル (IMAP) を MTA との通信メソッドとしてサポートしています。

注意： JavaMail アプリケーションプログラミングインターフェイス (API) のための IMAP サポートは、このバージョンの SAS Digital Marketing では評価版であり、サブフォルダープロセッシングなどの拡張機能はサポートされていません。この電子メールプロトコルのためのドキュメントは利用できません。

リファレンス

SAS インストールセンター：

<http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter/index.html>

サードパーティソフトウェアの必要条件：

<http://www.sas.com/japan/service/resources/thirdpartysupport/index.html>

SAS Marketing Operations Management は、SAS Digital Marketing 6.4 と一緒に使用するオプションプロダクトです。SAS Marketing Operations Management に関する最新のドキュメントは、以下よりご参照ください。

<http://support.sas.com/documentation/onlinedoc/mom/index.html> (英語)

著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

System Requirements - SAS Digital Marketing 6.4

Copyright© 2018, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

印刷した書籍：

発行元である SAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、本書の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止いたします。

Web ダウンロードによる電子書籍：

本書の使用は、本書を入手した時点でベンダーによって定められている利用条件が適用されます。発行元の許可なく、本書をスキャン、アップロードし、インターネットや他の手段を介して配布することは違法であり、処罰の対象となります。発行元により認可された電子版のみを購入いただき、著作権保護された出版物に対する電子的著作権侵害への関与または当該侵害を助長しないようお願いいたします。他者の権利保護へのご理解をよろしく願います。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知：

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、SAS Institute が合意した「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

June 2016

SAS® および SAS Institute Inc.のプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国における SAS Institute Inc.の登録商標または商標です。®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

英語版更新日 February 20, 2018
SAS 9.4 (TS1M2) , Rev. 940_15w12
Pub Code: 68535

SAS Digital Marketing 6.4 システム必要条件

2018年2月23日 第1版第3刷発行 (94C233)
発行元 SAS Institute Japan 株式会社
〒106-6111 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SAS テクニカルサポート

TEL : 03 (6434) 3680

FAX : 03 (6434) 3681